

令和5年度「市長のタウンミーティング」に関するアンケート結果

1 市長のタウンミーティングの開催目的

今年度スタートした第3次射水市総合計画の概要について、市が目指す将来像やまちづくりの基本方針、また、それを実現するための施策や取組みなど、今後の市政の方向性について市民の皆様と情報を共有するとともに、ご意見をお聞かせいただくため開催したものです。

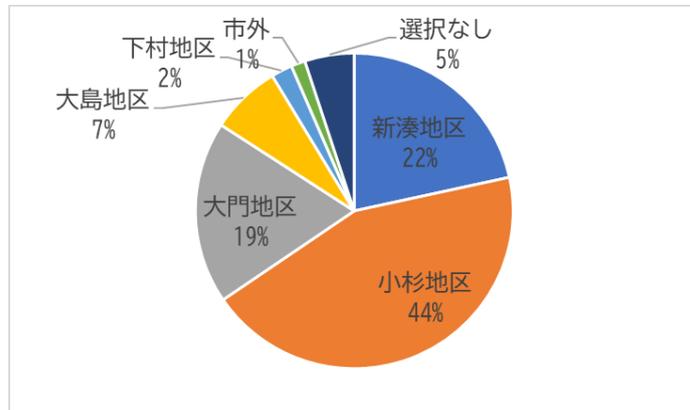
2 開催日時、場所、参加人数及びアンケート回収数

開催日時	会場	参加人数	回収数
7月24日(月) 19時30分～21時	クロスバイ新湊 2階 iCNホール	33名	27名
29日(土) 19時30分～正午	射水市役所 3階会議室302～304	54名	43名
31日(月) 19時30分～21時	救急薬品市民交流プラザ 1階ふれあいホール	77名	69名

参加人数合計 164名
アンケート回収数 139名 (回収率84.8%)

3 アンケート結果

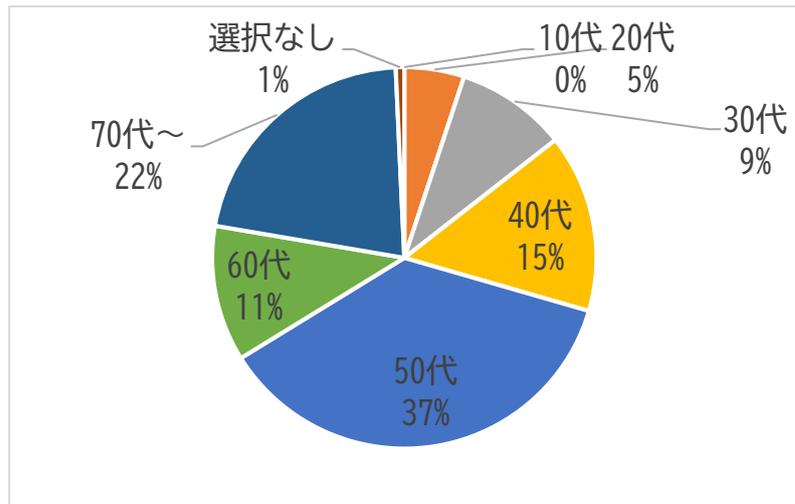
<居住地区>



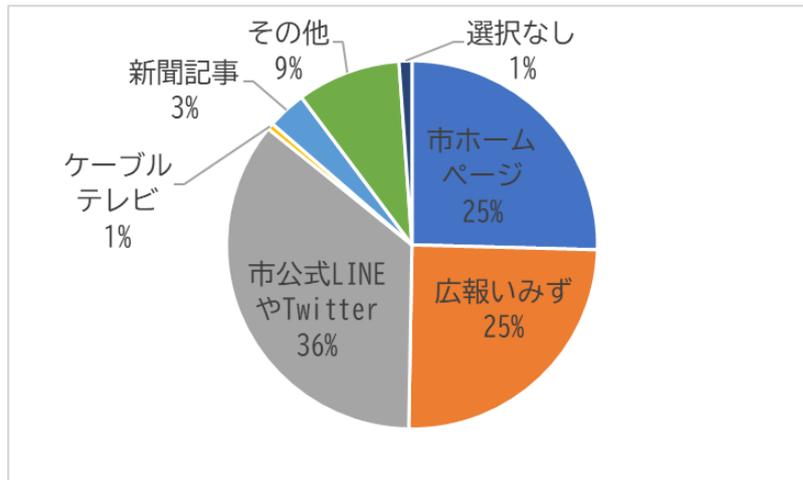
<性別>



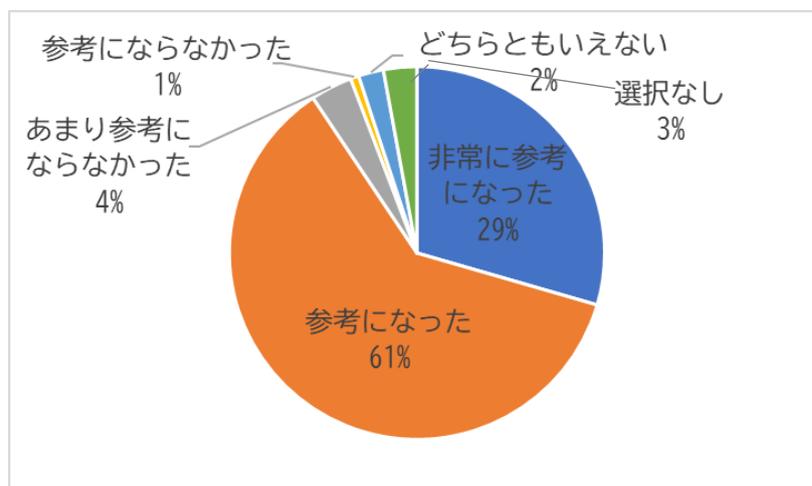
<年齢>



<今回のタウンミーティングを知ったきっかけは>

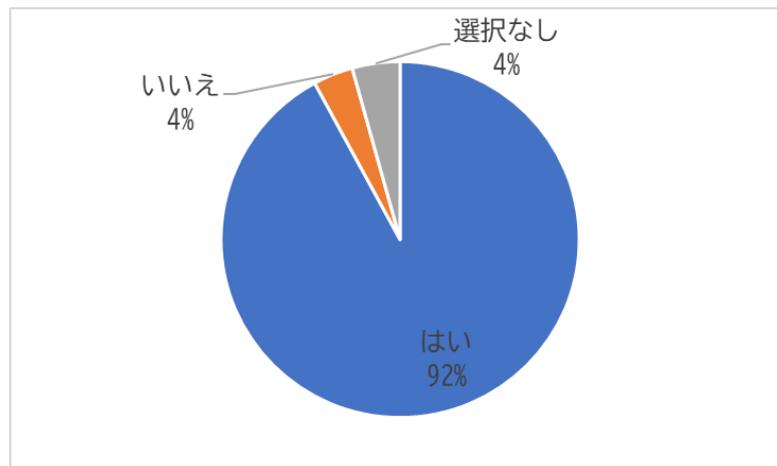


<Q1> 本日のタウンミーティングはいかがでしたか>



回答者の約9割の方が「大変参考になった」、「参考になった」と回答しています。

<Q2> 説明資料は分かりやすかったですか？

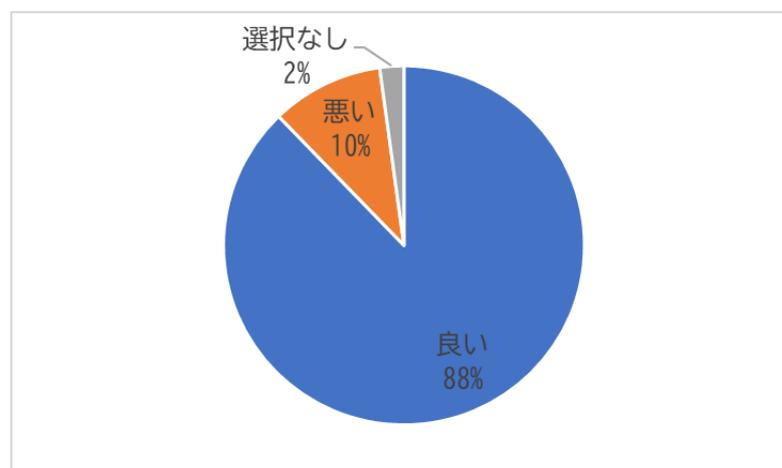


回答者の9割以上が「分かりやすかった」と回答しています。

(「いいえ」と回答した方のご意見)

- ・市民の意見、意識調査も反映したとのことだが、調査内容や調査年月などが不明であった。
- ・カタカナ、横文字は但し書きがあるもの、ないものがあった。資料を見返す時に用語の説明があると良い。
- ・抽象的でイメージしにくい。話が入ってこない。ストーリーがない。
- ・話がとっちらかっており理解できなかった。3回やるのであれば内容を分けて話した方が良かったと思った。

<Q3> タウンミーティングの開催日時について、曜日や時間帯はいかがですか？

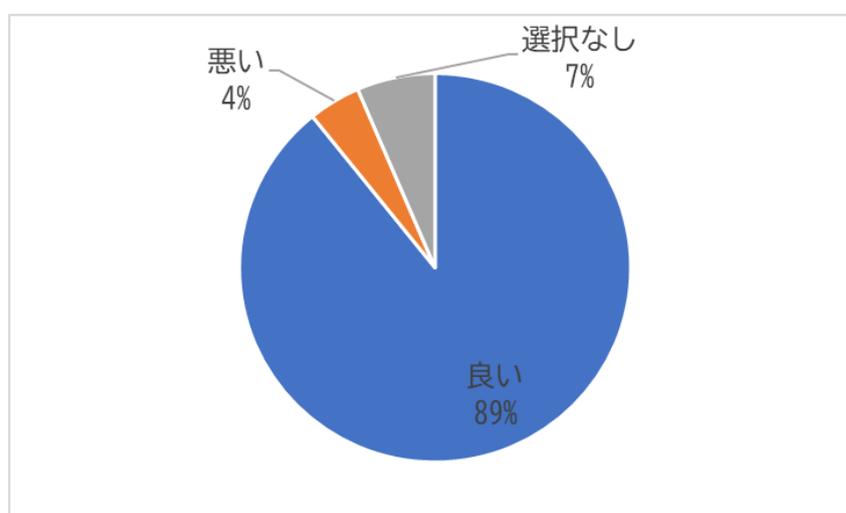


回答者の9割近くが「開催日時は良い」と回答しています。

(「悪い」と回答した方のご意見)

- ・週末の方が良い。土曜日の夜がよい。休日の午前中が良い。
- ・平日の19時からがよい。木・金の19時からが良い。
- ・開始時間は早め(19時~)にし、質疑応答をたっぷりとする。
- ・働いている人は19時30分からの開催が良い。
- ・今年は猛暑だったので、時期が良くなかったかも。
- ・本庁舎の日については良い。
- ・地域のコミセンでの実施を検討してほしい。
- ・月末、月初めは避けた方が良い。

<Q4> タウンミーティングの開催方法はいかがですか？



回答者の約9割が「開催方法は良い」と回答しています。

(「悪い」と回答した方のご意見)

- ・より多くの市民に多く来てもらい意見交換をするなら、最低でも旧市町村単位での開催が良かったのでは。
- ・DXに対応した遠隔撮影、オンラインでも良かった。
- ・平日の夜2回だけで良いと思う。
- ・移動弱者にも配慮し、回数をもっと増やした方が良い。

<Q5> 今後のタウンミーティングで取り上げてほしいテーマ等があればお書きください。

(ご意見)

- ・ 少子化対策や出会いの場創出
- ・ 関係人口、具体的な人口増加の話、射水市としての一体化
- ・ あるべき姿の進捗状況を説明してほしい
- ・ 子育て世帯への経済的支援の詳細、子どもたちの学習環境
- ・ DXに関すること
- ・ 公共施設に関すること
- ・ 空き家対策
- ・ DV被害への支援
- ・ 高齢社会、高齢福祉、DXにおける高齢者対策
- ・ まちづくり、町内会、自治会の人材確保について
- ・ 防災（自助、共助、公助）
- ・ 小杉駅周辺基本構想
- ・ 移住定住
- ・ 都市計画、農地の市街化区域、里山地域の振興策
- ・ 自然との共生
- ・ もっとソフト面のテーマ、若者達が参加したくなる施策
- ・ 県外から旅行にきてもらうための遊び場（高料金ではないもの）などの実現
- ・ 射水市のコアな特徴に着目し、それを生かす方法をそれぞれに論議

<Q6> 本日のタウンミーティングについて、ご意見等がありましたらお書きください。

ご意見等については、別紙をご参照ください

(別紙) 自由記入欄

○タウンミーティング(今回のテーマ)についての意見・要望など

<p>・それぞれの施策に対して具体的な例を詳しく知りたいと思った。 (新湊地区 女性 50歳代)</p>
<p>・今回のタウンミーティングの内容は、一度聞いただけでは大変難しい内容だったのではないかと思う。総合計画の中には、普段の生活の中ではあまり出てこないワードが多いので何度か聞かないと理解に至らないのかもしれない。説明の中に全国のデータが引用されていたので、射水市のデータ(試算)など説明してもらえるとなお分かりやすい(出生人数など)。意見交換に多くの時間を取れると良い。(小杉地区 男性 40歳代)</p>
<p>・魅力的なまちづくりが、まちづくりの課題解決につながる人が多いのかなと思った。自分自身をもっと考えて生活したいと思った。(新湊地区 女性 30歳代)</p>
<p>・わかりやすく説明していただき、ありがとうございました。10年後どんな射水市になっているか楽しみだ。(大門地区 女性 20歳代)</p>
<p>・市民の市政に対する関心をどのように盛り上げ、タウンミーティングへの参加を促せるのか、また、この総合計画を市内はもとより、市外へ取組をどう広げるのか? (新湊地区 男性 50歳代)</p>
<p>・説明資料にデータ、表を追加して、わかり易い資料になるよう工夫してほしい。 ・総合計画の説明は、言葉ははっきりと発言しわかり易かった。一方、施策は通り一遍の説明に終始し、具体的な内容に乏しかったので、重点施策をしぼった方が良かったと思った。 (小杉地区 男性 70歳代~)</p>
<p>・初めてタウンミーティングに参加した。総合計画は多岐に渡っているのので、まずは自分の住んでいる地域の問題点や課題を少しでもより良い形で解決していける方向で話し合いが出来ればと思った。(小杉地区 女性 40歳代)</p>
<p>・第1次、2次総合計画の内容検証を踏まえての第3次計画だと考えるが、施策等の検証内容も知りたい。 ・教育におけるIT、DX化が進んでいるが、学力向上の検証が必要と考える。 ・高齢化に伴う認知症の増加が想定されるが、検診でなく予防、進行を遅らせる方策の導入検討をお願いしたい。 ・きれいな海の幸をアピールできるように、河川からのゴミの流出を防ぐ為に何らかの方法はないか。ゴミを拾う、捨てないというクリーン作戦も大切であり、平行していかなければいけないと思う。(小杉地区 男性 60歳代)</p>
<p>・今後の動向を注視していく。(小杉地区 男性 70歳代~)</p>
<p>・立地適正化計画では、新湊地区、小杉駅前地区、大門大島地区、太閤山地区が取り上げられているが、そこでの成功事例をどうやって他地区に展開していくのか策を練り、そのプロセスを明示すれば良いと思う。※おらが村、町だけが良ければいいのだという考えは少なくなり、他地区の事でも協力マインドが出てくるのではないかと思う。 (小杉地区 男性 60歳代)</p>
<p>・まちづくりラボ(P32)とはどんなものか。(小杉地区 男性 50歳代)</p>
<p>・第3次射水市総合計画の特徴 「人」に着目した計画…誠の人であると思う。その人の育成計画はどのような計画なのか、今ひとつ分からない。自分自身はどうすればよいのか、教えてほしい。 ・DXが一人歩きをしている感じで高齢者はとり残されているような気がする。 (大門地区 不明 70歳代~)</p>
<p>・人口減少について具体的なものがなかった。最大の課題である。 (小杉地区 男性 70歳代~)</p>
<p>・行政だけでは中々進まないこともあると思うが、住民がどう関わっていけばよいかも説明があれば良かった。将来像がイメージしやすい図や絵があると、市民全体に伝わりやすいと思う。資料を見ながら説明を聞くと、よく理解できるが、タウンミーティングに来る住民はごくわずか、全体には中々浸透しないのでは?(大門地区 男性 70歳代~)</p>
<p>・市長の総合計画に込めた、射水市の目指すべき将来像について理解ができた。高齢者が増えていくなかで、難しい舵とりになると思うが、未来を担う若い世代がいきいきと活躍できるまちを目指してほしい。(大島地区 男性 50歳代)</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・射水市全体、10年後の姿が、今以上に良くなっているよう願う。 (小杉地区 女性 70歳代～)
<ul style="list-style-type: none"> ・部活に対するスポーツファーマシストの活用 ・A I オンデマンドバスを介護施設も使えないか？ (大島地区 男性 50歳代)
<ul style="list-style-type: none"> ・様々な課題がある中で、効果的な策を持続的に行っていき、一つひとつ解決していく事が射水市の発展にとっても重要である事を認識した。射水市民として、協力出来ることを最大限努めていきたいと考える。(大島地区 男性 30歳代)
<ul style="list-style-type: none"> ・小杉駅のまちづくりはお金の確保よりも、市民の方と一緒に進めていかないと失敗すると思った。公民連携するにしても、市民の方と一緒に進めないと変なコンサルが作った跡地になりかねない。(不明 男性 30歳代)
<ul style="list-style-type: none"> ・初めてタウンミーティングに参加した。未来の明るい射水市のために、市長はじめ職員の方が汗をかいていただいているのが伝わった。これまでの「行政お願い！」のスタンスでは明るい未来はないと思う。最後の「その実現のために何をしますか？」が我々市民に問いかけられているのだと思う。この一言が刺さった。一人ができることはたかがしれているが、その意識は持ちたいと思った。 (小杉地区 男性 40代)

○タウンミーティング（今回の運営）についての意見・要望など

<ul style="list-style-type: none"> ・もっと若い人に参加してもらえるように工夫すべき。(大門地区 男性 40歳代)
<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が集まらないため、平日の夜は開催しなくてもよいのではないかと感じた。土日に2会場でもよい。後日、視聴できるのはとてもよい。(大門地区 女性 40歳代)
<ul style="list-style-type: none"> ・出来た計画の説明であるため、各部長の出席が必要か？ (大門地区 男性 70歳代～)
<ul style="list-style-type: none"> ・もっと多くの方に参加してもらったら良いと思うが、難しく感じた。 (大門地区 女性 50歳代)
<ul style="list-style-type: none"> ・市長の説明が予定より大幅に超過した。タイムスケジュールの設定に無理があったのでは？ (大門地区 男性 60歳代)
<ul style="list-style-type: none"> ・本来聞いてほしいなら各地域のコミセンで実施されるべきであり、一人でも多くの人に聞いてもらう努力をしてほしい。 ・説明に関係が無い質問に対しては別途答えるような進行をしてほしい。 ・資料は大変わかりやすかった。他の住民にも展開してほしい。(小杉地区 男性 60歳代)
<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の会場では、10時15分には立体駐車場は満杯だったが、続々と入ってきた。入口で整理が必要だ。(大門地区 男性 70歳代～)
<ul style="list-style-type: none"> ・市長から意見いただけるのは幸いだが、専門的なことは横にいる部長や課長が答えれば良いのではないかと。(新湊地区 女性 20歳代)
<ul style="list-style-type: none"> ・前席から詰めて座ってほしい。(小杉地区 男性 50歳代)
<ul style="list-style-type: none"> ・質問が今回のタウンミーティングのテーマとかけはなれている場合が多い。事前に質問を受け付けてはどうか？ (小杉地区 男性 70歳代～)
<ul style="list-style-type: none"> ・質問の時間が短すぎる。19時(19時～21時)開始でも良いのでは。 (小杉地区 男性 70歳代～)
<ul style="list-style-type: none"> ・部長も出席されているので、詳細説明は市長ではなく担当部局長で行っても良いのでは。 (小杉地区 男性 50歳代)
<ul style="list-style-type: none"> ・前おきの説明が長すぎるし、分かりにくい。20分程度で良い。要望、回答の時間を長くもって欲しい。 ・計画、理想も大事だが、現実の問題に力を入れて欲しい。(小杉地区 男性 70歳代～)
<ul style="list-style-type: none"> ・振興会への開催通知を事前に行ってほしい。(小杉地区 男性 60歳代)
<ul style="list-style-type: none"> ・せっかく開催するのであれば、もう少しPRをすべきではないか。せめて地域振興会などには案内した方が良くと思う。(小杉地区 男性 60歳代)

○その他ご意見・要望など

<p>・空き家対策を具体的に進めてほしい。(新湊地区 男性 70歳代)</p>
<p>・計画P D C Aのサイクルをまわす。(新湊地区 男性 70歳代)</p>
<p>・大門体育館を大門中、小学の補助施設として利用は？(県下No.1、2の在校生である) (大門地区 男性 70歳代～)</p>
<p>・高齢者対応策について善処してほしい。(大島地区 男性 70歳代～)</p>
<p>・今でも小杉地区、新湊地区、大門大島地区の一体化が感じられない。交流イベント等、何か工夫してほしい。(小杉地区 男性 60歳代)</p>
<p>・費用、財源の関係もあるが、小杉駅前の総合開発をもっと具体的に早く進めて欲しい。 ・自動車がなくても生活出来る体制作りをしてほしい。(小杉地区 男性 70歳代～)</p>
<p>・事業者の今後直面する課題の一つに事業承継が掲げられる。現在、国・県等では計画策定に向けた専門家派遣制度があるが、実際に事業継承を行う際には、手続等に多くの費用がかかる。今後の市の補助金の中で新たに費用の一部補助等を組み入れて欲しい。(登記費用、コンサル費用等があると考える。)(地区不明 女性 50歳代)</p>
<p>・観光事業で、道の駅の宿泊施設の他に、県外の人たちも遊びにきたいと思える施設を作ってほしい。太閤山ランドにグランピングやキャンプ施設等を作ってほしい。神戸にある「ネスタリゾート神戸」という施設があり、子どもだけでなく高校、大学生、大人が楽しめる施設だと思う。自然を感じながら射水にしかできない遊び場を作ることで、観光地として、まずは知ってもらおうきっかけになるのではないかと思った。(不明 女性 20歳代)</p>
<p>・防災や教育、まちづくり等テーマを絞った形での市長との意見交換の場をもっと増やしてもらいたい。(大島地区 男性 50歳代)</p>